



■主な内容		*
●平成3年度自治会長会議	2・3	
●春の叙勲、梅津・佐藤氏受章	3	
●児童手当制度の改正	4	
●ねんきん通信ほか	5	
●町のわだい「トピックス」	6・7	
●高橋宏幸の世界③	8・9	
●みんなのひろば	10・11	

黄桜まつりに二万三千人が入場

町恒例の「黄桜まつり」が、五月三日から十二日までの十日間八塩いこいの森で開かれました。町青少年交流施設「野鳥の家」がオープンしたこともあって期間中、これまで最高の約二万三千人もの見物客が町内外から訪れ、名物の黄桜（右上写真）を中心に、県内、最後の花見”を楽しみました。

期間中は、ダム湖でのコイ釣り大会、八塩芸能倶楽部による演芸会、健康ウォークマラソン（右下写真）、連合青年会による駅伝競走大会が開催され、まつりのムードを盛り上げたほか、平成三年度「ミス黄桜」（左上写真）の発表がまつりに花を添えました。

また、期間中の土、日曜日には商工会や農協婦人部などによる由利牛のバーベキューやヤマメ焼きなどの出店が並び、特に町の特産品として定着したフランス鴨の料理、くんせい、ハム、ソーセージが、秋田市や県外からの遠来の客に好評を博しました。

32自治会から新しい会長さんが出席

ご苦労ですが、今年もよろしく！

町と地域とのパイプ役を担う自治会長さんたちが、地域の問題や意見などを持ち寄り話し合いを行う「平成3年度自治会長会議」が、四月二十六日有鄰館で開かれました。会議には、新年度で役員

町と地域とのパイプ役が改選されたこともあり、町内六十二自治会中、半数を超す三十二自治会から新しい会長さんが出席しました。会議に先立ち畠山町長が、六年連続して納期内に完納した納税貯蓄組合などを表彰（別掲載）、引き続き平成三年度の主な施策について説明し、町づくりに協力を要請しました。

問 これまで隣組数しか配付していない「おたより東光苑」を、全戸に配付できないか。
答 補正予算を組んで、次の発行分から実施する。
問 昨年の「秋の清掃週間」は九月二十六日に行われ、稲刈りと重なった。今年はずっと早めに実施してほしい。
答 要望に応えるよう配慮する。

このあと町からの連絡事項（概要別掲載）について役場の各担当課長が説明、懇談会・意見交換では次のような質問、意見が出され、町が回答しました。概要は次の通りです。

問 「清潔優良」の「清掃ふだ」は、設置せず保管しておく家庭もあり、意味をなさない自治会もある。以前のよいうな「シール」方式に改善できないか。
答 各自治会の意向を調査し検討する。
問 宿バイパス歩道が交差点を分岐点に左右に分離している。横断時に、



62自治会のうち32自治会から新しい会長さんが出席

平成3年度の納税貯蓄組合等は次のとおりです。

【6年連続納期内に完納特別表彰】

- ・蔵納税貯蓄組合・祝沢同

【5年同】

- ・五海保納税貯蓄組合

【3年同】

- ・奥ヶ沢納税貯蓄組合

【優良納税組合表彰】

- ・大琴納税貯蓄組合・宿同・袖山同

【個人表彰】

- ・前高屋納税貯蓄組合長 小野集一さん

【地域手づくり事業優良表彰】

- ・黒沢自治会

役場からの連絡事項

自治会交付金は11月に交付します

交付金の使いみちは各自治会にまかせますが、交付基準は「自治会長手当て」と「自治会運営費」に分けて算出し、十一月上旬に交付します。

自治会長手当ては、均等割を自治会当たり一八、〇〇〇円、世帯割を同一、三〇〇円として算定します。

自治会運営費は、二十世帯を基準に一四、四〇〇円とし、同世帯数を超える自治会には一世帯当たり三〇〇円を加算、同世帯数に満たない自治会には同三〇〇円を差し引いた後の額で算定し交付します。

「手づくり」に奨励金を交付します

自主的に地域活動（産業振興、環境美化、健康増進、自治振興、文化・福祉活動など）を行った地域の団体やグループに対し、申請により奨励金を交付します。

「若者定住」に貸し付けします

若者の居室の整備や物資購入、新婚旅行の資金を貸し付けしています。詳しくは「ことしの町づくり」か広報四月号をご覧ください。

前納報奨金を活用ください

昨年度から、税金を前納した場合報奨金を差し引いて納付していただく

●改正の主な内容●

	現 行	改 正 後
支給対象	第2子以降	第1子以降
支給期間	小学校入学前	3歳未満
支 給 額	第1子	5,000円(月額)
	第2子	2,500円(月額)
	第3子以降	5,000円(月額)

児童手当制度の改正

平成4年1月1日から実施

一人目のお子さんから受けられます

子どもを健やかに産み育てるための環境づくりの重要な柱として、児童手当制度が改正されます。今回の改正では、いままでは二人目のお子さんから支給されていた児童手当が、一人目のお子さんから支給されるようになります。

支給額は、一人目と二人目のお子さんが月額五千元、三人目以降のお子さんが月額一万元となります。支給期間も段階的に変更していきます、最終的には、すべてのお子さんの支給期間が三歳未満となります。この改正は、平成四年一月一日から実施されます。

月額で五千元で
三歳未満まで
支給されます

改正のポイントはこちら
のとおりです。

①一人目のお子さんから、児童手当を受けられるようになります

(現在は一人目のお子さんから)。なお、一人目のお子さんについては、平成三年一月二日以後に生まれたお子さんから、新たに支給の対象になります。

②手当の月額は、一人目と二人目のお子さんについて五千元、三人目以降のお子さんについては一万元になります(現在は、二人目のお子さんについて二千五百円、三人目以降のお子さんについては五千元)。

③手当を受けることができる期間は、三歳未満までとなります(現在は小学校入学前)。

児童手当の支給期間を三歳未満とするのは、次のことを考慮したからです。

(1) 子どもが乳幼児の間は、人間形成として特に重要な時期であり、育児に手がかり、子育てに専念しなければならぬことが少なくないこと。

(2) 乳幼児や年少の幼児を養育する家庭は、両親とも年齢が若い場合が多く、

収入が低い時期と考えられること。

支給期間の変更のため、
平成六年一月まで段階的に実施

新しい制度が実施されるのは、平成四年一月一日からですが、支給期間の変更に伴い、すでに手当を受けている家庭に配慮して、しばらくは次のような措置が設けられます。

◎平成四年一月十二月

一人目については、平成三年一月二日以後に生まれたお子さんが、二人目以降については、五歳未満のお子さんが支給の対象になります。

◎平成五年一月十二月

一人目については、平成三年一月二日以後に生まれたお子さんが、二人目以降については、四歳未満のお子さんが支給の対象になります。

◎平成六年一月以降

三歳未満のすべてのお子さんが、支給の対象になります。

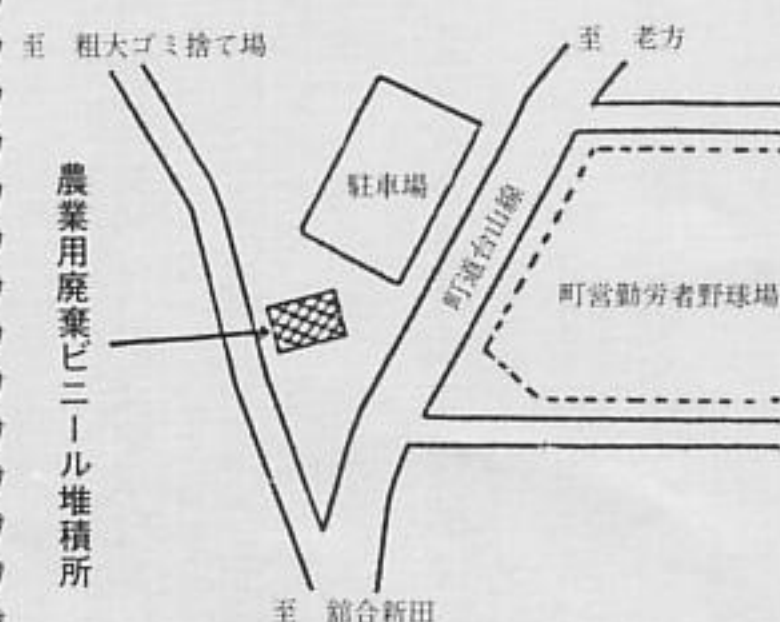
また、今回の改正に伴い、新たに支給の対象となる一人目のお子さんをお持ちの家庭は、前もって今年の十一月から申請することができます。詳しくは、役場住民課・児童手当担当にお問い合わせください。

農業用ビニールを川や山に捨てないで!

四月の河川クリーンアップで、「農業用ビニールの不法投棄が河川を汚している」という強い指摘がありました。河川への不法投棄は、災害を誘発するばかりでなく、環境美化を著しく損ないます。

田植えが終わる育苗の廃棄ビニールが多量に出るものと予想されますが、これを河川や山林へ投棄や放置することは絶対にやめてください。農業用ビニールは、それぞれの責任で焼却もしくは埋設するなどして処分してください。

また、左記のように「農業用ビニール堆積所」を設置していますので、個人で処分できない方は利用してください。設置期限は、六月五日までです。





ねんきん通信

「繰り上げ請求」の制約は？

Q

老齢基礎年金を、六十五歳になる前に請求（繰り上げ請求）すると、どのような制約があるのかお知らせください。

A

第一点は、別表のよ
うに六十歳から六十四
歳まで一定の割合（減
額率）で年金額が減ら
れます。この減額率は
六十五歳以後も変わ
りません。また、付加
年金も同様の割合で
減額されます。

第二点は、この年金
を受けている方が、会
社などに勤務し、厚生
年金保険に加入した
場合は、その受けて
いる年金は支給が停
止されます。

第三点は、この年金
を受けている方が、六
十歳以後に病気やケガ
などで障害者（一級
・二級）になっても、
障害基礎年金は支給
されます。

繰り上げ請求したときの年齢と減額率

年齢	減額率
60歳	0.42
61歳	0.35
62歳	0.28
63歳	0.20
64歳	0.11

以上のように、老
齢基礎年金を繰り上
げ請求すると、いろ
いろと制限が付きま
すので、請求にあ
たってはくれぐれも
慎重にお願いしま
す。

受けている方がこ
の繰り上げ請求を
すると、寡婦年金が
もらえなくなります。
第六点は、六十歳
から特別支給され
る老齢厚生年金を
受けている方は、繰
り上げ請求すること
によって老齢厚生
年金の支給が停止
されます。

利用者数1,000人超す

「野鳥の家」夏～秋もご利用ください



オープン以来好調に利用されている、八塩いこいの森の「野鳥の家」

八塩いこいの森に
五月二日にオープ
ンした町青少年交
流施設「野鳥の家」
が、土、日曜日を
中心に

好調に利用されて
います。オープン
当日からこれまでの
利用者は、延べで
千人を超え、この
うち黄桜まつりの
期間中は八百人
余りの方々に利
用されました。
利用者は団体が
多く、町外の方
の利用も目立ち
ました。

また、同施設では
屋外用のバーベ
キューセット、ガ
スコンロ、まな
板、包丁なども
準備、貸出して
おり、利用者か
ら喜ばれています。

野鳥の家の利用
は六月も土、日
曜日を中心に予
約が入っており
、今後夏から秋
にかけての利用
にも期待がもた
れます。

特別町民の出資基金で 林業管理車を購入

「ふるさと出会いの森」による特別町民の方々から出資していただいた基金を財源に、このほど町が「林業管理車」（写真）を購入しました。

この車は四輪駆動の軽自動車で、今後、ふるさと出会いの森や町直営林、八塩いこいの森の管理をはじめ、樹木

の病害虫発生状況の調査、山火事防止のパトロールなどに活用していきます。



新しい交通指導隊員です。よろしく！



新しい交通指導隊員の小野孝悦さん

これまで十年余り、町の交通指導隊員を務めていただいた小野義雄さん（中通）が一身上の都合により退任、替わって同隊員に農協職員の小野孝悦さん（新町・三二歳）を委嘱しました。どうぞよろしくお願ひいたします。

田舎のわだい TOPICS

牛乳パックで「はがき」づくり 蔵若妻会が、 地球にやさしい活動を展開中!

飲み終わったらすぐに捨ててしまう「牛乳パック」。そのパックからパルプを取り出し、すてきな「オリジナルはがき」を作る「手す



牛乳パックを使い「手すきはがき」づくりに挑戦する蔵若妻会員

きはがきづくり」に、蔵若妻会（大庭満寿子会長・会員十一人）の皆さんが挑戦しました。最初は敬遠ぎみだったお母さんたちも、一枚仕上げるごとに楽しさを倍加させ、いまでは「はがきづくり」にとどまらず東光苑の協力などでパックの回収にまで発展。回収したパックは県生涯学習センターの「ワビエ」（国際交流を進める婦人の会）を通し「再生ルート」に乗るなど、着実に成果を発揮しています。

また同会では、水質を汚染している合成洗剤の安全性についても学習し、石けんへの切り替えなどを会員が実践、「水と命を守るために、そして愛しい子どもたちのために…」と、身近なところから行動を起こしています。

東由利会が赤羽で総会を開催 半数超す百四十人の会員が参加 来年度に30周年記念事業を計画

「東京東由利会」総会が五月十二日東京赤羽の赤羽会館で開かれ、今年も会員の半数を超す百四十人余りが参加しました。

総会では二年度事業・決算報告、三年度事業計画などについて話し合い、好評の「日帰りバス旅行」の実施などを決めました。また、同会が創立三十周年を迎えたことから、来年度、帰省バスの運行や記念誌を発行することなどを決めました。

参加者のほとんどは「常連」でしたが、懇親会では時のたつのを忘れ、懐かしい「古里談議」に花を咲かせました。



140人を超す会員が参加した東京東由利会総会

旧玉米中学校跡地に「記念碑」 「建設委員会」が 卒業生の寄附などで建立

昭和四十四年統合により廃校となった旧玉米中学校の跡地を後世に残すために、このほど記念碑が建立されました。

これは平成二年に発足した「玉米中学校記念碑建設委員会」（小松豊代表）が、同校卒業生（約千九百人）からの寄附などによって実現させたもので、記念碑は旧玉米中学校グラウンド脇（現町誘致企業秋田ルビコン（株）敷地内）に、秋田ルビコン（株）から敷地の提供を受け建立しました。

記念碑は高さ三・五尺、幅一・三尺、厚さ五十センチの宮城県産稲井石で、正面に小松栄男前町長による碑文と、背面に旧玉米中学校の校歌と役員名が、書家の小松天嶺氏（本荘市）によって刻み込まれています。

除幕式・竣工式は五月十二日、役員など八十人が出席して行われ、寄附などの協力により立派に完成したことを祝い合いました。



旧玉米中学校跡地を後世に残すために建立された記念碑

大琴地区で大火防止訓練を実施 大琴婦人消防隊も参加し きびきびとした動作を披露

春恒例の大火防止訓練が五月五日、今年は大琴地区で実施されました。訓練は「午後二時十分ごろ農協大琴支所付近から出火」の想定で行われ、各消防機械置場に待機していた消防団員は「出動せよ」の無線指令を受けると同時に、消防車のサイレンを鳴らしながら現場に駆け付けました。また、当日は大琴自治会員と大琴婦人消防隊員が協力して水バケツリレーを行うと共に、同婦人消防隊員が軽可搬消防ポンプで放水。それぞれきびきびとした動作で消火訓練にあたりました。訓練終了後消防団員、地元住民など三百人余りが地区内をパレード、火災予防を呼びかけました。



きびきびとした消火訓練を披露する大琴婦人消防隊

山火事の時節です！ 東由利分署がドラム缶利用の 防火水槽を5カ所に設置

本荘地区消防事務組合東由利分署が、このほどドラム缶を利用した防火水槽をつくり、町とタイアップして人通りの多い山ぎわを中心に町内五カ所に設置しました。

これは同分署が「山火事の起こりやすい季節をむかえ、万が一山火事が発生した場合、初期消火用として役立てば」と発案、町内の石油類販売業者の協力を得て実現させたものです。

同分署では、「山火事が発生すると大切な森林が灰になってしまふ。たばこの投げ捨てなど火の始末には十分注意してほしい」と、空気が乾燥し山火事の起きやすいシーズンに入り、その未然防止を強く訴えています。

東由利分署が町内5カ所に設置した山火事初期消火用のドラム缶式、防火水槽





高橋宏幸の世界

3

たかはしひろゆき さく・え

八郎太・下

十年たつた。

ついに、ぬまはひあがつた。

「さあ、田うえだど。」

あねこだち（むすめたち）をあつめろ」

ちかくの村という村からおおぜいの

わかものや あねこだちが

かりあつめられた。

長者は、夕日山の上から

おうぎをひらいて さげんだ。

「それっ、はじめー」

ふえや、たいこの音がひびき、

田うえうたがながれ、

あねこだちの手がうごく。

田はみるみるみどりにかわっていった。

田は、あまりにも ひろすぎた。

七日、十日とたつのに、田うえは

なかなか おわりそうにない。

きょうも、はや 夕日がしずむころに

なつた。

いらだつた長者は、おうぎで

夕日をおおきながら さげんだ。

「お天とうさ、これは

村のしゅうみんなのための田うえだす。

村をたすけるためだす。

どうか 田うえがすむまで

しずまねえで たもれ、

しずまねえで たもれ、

おねげえだ。おねげえだ」

すると ふしぎ――

しずみかけた夕日は、すこしずつ

すこしずつのぼりはじめたのだ。

太陽は、空のまんなかでとまった。

それから三日め、

ようやく田うえはおわつた。

長者はおうぎをふつておどりくるつた。

「わっはっはっは、

とうとう、われのぞみばかなつたど。

われの力は、どんなもんだ。

わっはっはっは、わっはっはっは……」

長者は、空も 海も 大地も、

みんな じぶんひとりのものだ、

だれにも わたすまいとおもつた。

そして、村のしゅうにむかつてさげんだ。

「この田ば、みんな われのものよ。

われのぜにこで たがやした田だ。

うぬらにとられて なるか。

われは、いま、天下一の長者だど」

「きでもふれたかや おうぎ長者」

「やくじよう（やくそく）が



とうとう、われのぞみば かなつたど。
われの力は、どんなもんだ。
わっはっはっは、わっはっはっは……」
長者は、空も 海も 大地も、
みんな じぶんひとりのものだ、
だれにも わたすまいとおもつた。
そして、村のしゅうにむかつて さげんだ。
この田ば、みんな われのものよ。
われのぜにこで たがやした田だ。
うぬらにとられて なるか。
われは、いま、天下一の長者だど」

ちがうでねえか」

「おらだちを、だまくらかしたな」

村のしゅうは、こぶしをあげ、

くわや ぼうをふりかざして、

どっと 夕日山にかけのぼつた。

長者は、足をふんばってどなりかえした。

「だまくらかしたとは なんだ。

うぬらが われのいうことをきくのは

あたりめえぞ。

月や 太陽でせえ、



ある朝、ぬまの あしのしげみに、
ばらばらになった おうぎが ういていた。
村人たちは はなしあった。
「ばかな長者よ。」
お天とうさや、お月さをだました ばつだで、
「うんにや、地主になりてえ ばつかりに、
長者のいうなりになった おらだちも
ばかだったで。」
「んだ んだ、こんだあ おらだちみんなで、

われのいうままになったでねえか」

太陽がひとときわ かーっと、もえた。

と、そのとき まっかにもえる 太陽が
まっしぐらに 西の海のむこうに
おちていった。

みるまに、すみをながしたような
くろくもが わきおこり

たちまち ふといたつまきとなって
夕日山のいただきを おそった。

「あつ、長者が のまれた！」

ぎなぎなど いなずまがはしり、
ごうごうと 空がなつて、

たきのような大雨が ふりだした。
村人は われさきにと にげだした。

三日、三ばん、太陽はあらわれず、
あらしは、あれにあれつづけた。

四日めの朝、

あらしはようやく おさまった。
朝日山のすそから

太陽が のぼりはじめた。

と……
なんとということだろう。

みどりの田は あとかたもなく

きえうせて、みわたすかぎり
もとのぬまにかえり、

朝日をうけて きらきら
かがやいているではないか。

夕日山のいただきには、
長者のすがたは なかった。

ある朝、ぬまの あしのしげみに、
ばらばらになった おうぎが
ういていた。

村人たちは はなしあった。

「ばかな長者よ。」

お天とうさや、お月さをだました
ばつだで」

「うんにや、地主になりてえばつかりに、
長者のいうなりになった おらだちも
ばかだったで」

「んだんだ。こんだあ おらだちみんなで、
ようつくかんがえて、
もういちど でなおすべえよ」

ダオン ダオン ダオン

朝日山のほうから、
だおんこのむれが、もどってきた。

贈呈式は五月十七日、東京千代
田区のアルカディア市ヶ谷私学館
で行われ、町から畠山亮二郎町長、
畑山昭一教育長、佐藤貢高瀬小校
長らが招待を受け出席しました。

贈呈式は五月十七日、東京千代
田区のアルカディア市ヶ谷私学館
で行われ、町から畠山亮二郎町長、
畑山昭一教育長、佐藤貢高瀬小校
長らが招待を受け出席しました。

贈呈式は五月十七日、東京千代
田区のアルカディア市ヶ谷私学館
で行われ、町から畠山亮二郎町長、
畑山昭一教育長、佐藤貢高瀬小校
長らが招待を受け出席しました。

贈呈式は五月十七日、東京千代
田区のアルカディア市ヶ谷私学館
で行われ、町から畠山亮二郎町長、
畑山昭一教育長、佐藤貢高瀬小校
長らが招待を受け出席しました。

高橋宏幸氏が日本児童文芸家協会賞を受賞



高橋宏幸氏

昨年度に引き続き本紙「広報ひ
がしゆり」に多大なご協力をいた
だいている、本町老方出身の絵本
作家・高橋宏幸氏（東京田無市・

六八歳）に、このほど児童文学の
「直木賞」ともいわれる日本児童
文芸家協会賞が贈られました。
同賞は、高橋氏がロマン絵シリ
ーズとして発刊した「マンモス少
年ヤム」「ローランの王女」「オ
オカミ王ぎん星」（小峰書店・各

九八〇円）が、読者の心を強くう
ったとして贈られたものです。
贈呈式は五月十七日、東京千代
田区のアルカディア市ヶ谷私学館
で行われ、町から畠山亮二郎町長、
畑山昭一教育長、佐藤貢高瀬小校
長らが招待を受け出席しました。

※「ロマン絵シリーズ」（三作）は高橋氏の厚意により町公民館に備えつけてありますのでご利用ください。

カガール

高橋 進さん(20歳)
智者鶴・大東精機(株)勤務



「秋56りー8667」。これは私の愛車「グレスター」のナンバーですが、休日はいつも一人ぼっちなので、となりに乗ってくれる女性を「大募集中」です。
三年前由利工業高校を卒業し、それからずっと「東邦製作所」で働いていましたが、六月からこの会社が町の誘致企業である「大東

精機(株)」と合併することになり、私もその社員となりました。合併後もよろしくお願いします。
さて今年いよいよ成人を迎え、ようやく「酒」が飲めるようになりました。一社会人として、人間関係を良くしていくためにも「酒をじょうずに飲んでいきたい」と思っています。そして「成人式」を節目に、もっといろんなことを学び、自分を磨き上げるよう頑張りたいと思います。
先輩に「おまえは無口で真面目だ」とよく言われますが、そんなところもこれから少しずつ変えていけたら……と思っています。
次回は木島宏さん(島・20歳)にバトンをタッチします。

人



歴代初の女性連青会長

町連合青年会長・古関和枝さん(25歳・新町)

たこともなかった。人の上にたつのが大の苦手なことや、会の弱体化などからも気が重いが、選ばれた以上はがんばりたい」と、持ち前の明るさで語り、「会員は年々減る一方。今年は会員の拡大、特に女性会員を増やし活性化を図るとともに、新しい事業にも取り組んでみたい」と意気込みを披露してくれます。
古関さんはまた、町農業近代化ゼミナールの会員で、ただいま二十五歳。「多忙のため今のところ結婚は考えられないけれど、この一年間は大好きなこの町に役に立てるよう頑張ります」と、ニッコリ。



「ふりむいて」

高瀬小6年・阿部真理子さん



修学旅行に行く前から、動物園のパンフレットを見ては心をウキウキさせていました。
一番会いたかったのが「レッサーパンダ」です。思ったより小さく、かわいかったです。そのレッ

笑いしてしまいました。
写真をとろうと「ほらこっちをふりむいて」といっても草をペロペロなめています。いっしゅん顔をあげたのですが、カメラをかまえてなくてとれません。しかたなくほかのポーズをとろうとしました。が、なかなかうまくとれません。
カガールもそうでした。飼育係の人にべったりで、こっちを見てくれません。「おいで、ほーらこっちだよ」といっても、ふりむ

くばかりで、近よってはくれません。それとは反対に、ゾウなんかは、わたしたちの方を見て、あの長い鼻を横へぶらぶらさせました。二頭のうち一頭は、あの重い体でのっしのっしと歩いていました。二頭写そうとして、「二頭ならんで、ハイチーズ」と言ったら、一頭は入りませんでした。
時計を見ながら「早く早く、時間がないの」と動物たちに言いながら歩き回りました。
鳥もいろいろいて、大森山動物園では見ることができないハデなもようの鳥もたくさんいました。
楽しかったけれど、名前を全部おぼえられなかったので残念でした。

東由利の文芸

ゆりかご句会(五月会)

- ◆桜こそ日本の表徴この日和
- ◆若桜裸燈がゆらぐ河川敷
- ◆一声で決まる花見や部落会
- ◆満開の花に酔いけり鶯の声
- ◆再会のあてなき別れ花曇り
- ◆山合の萌ゆる木の間や遠桜
- ◆杖ついて母登り来ぬ花の宴
- ◆老桜のこぼるるほどに無人駅
- ◆ぼんぼりと人の温もり花の山
- ◆散る花を惜しみて鳴るや暮れの鐘
- ◆抱く孫に馴染まぬ腕や花の下
- ◆姉妹桜の下でおままごと
- ◆花馬酔木満開の房風が裂く

- 小松慶次郎(高戸屋)
- 高橋ヒデ子(横渡)
- 小松 女沙(下小路)
- 小野 貞子(蔵新田)
- 鈴木 徳蔵(舟木)
- 遠藤トミ子(小倉)
- 鈴木 要(沼)
- 小笠原亮子(蔵新田)
- 佐藤 正義(湯出野)
- 菊地 常作(湯出野)
- 小松 徳蔵(湯出野)
- 小笠原トミ(蔵新田)
- 阿部 澄子(蔵)

さとう地蔵さま

語り・(故)森川クメノさん(中通)
文と絵・石渡力造

ふるさとの
昔ばなし
15

教師のつぶやき

せんせい登場



「子ども天国高瀬小」

高瀬小学校長・佐藤貢先生

「よく学び、よく遊べ」と言うのは子どもを教育するうえで永遠の真理であろう。ふだん、よく遊んでいる子どもは、勉強のときもがんばりが効くのである。今の繁栄した社会を作った大人たちは、野や山を駆け巡って十分に遊んだものだった。

最近の子どもたちは、遊べなくなっているといわれている。子どもの数が少なくなってきた、近所に適当な遊び友だちがいない。道路で遊ぶと車が通って危険である。そんなこんなで、自然に家にもってテレビゲームと言うことにな

ろうか。こんなことでは、これからの難しい社会にたち交わって、力強く働ける大人になれるだろうかと心配な事である。

せめて学校だけでも子どもたちが伸び伸び遊べる場所にしてやりたい。こんな親たちの願いが高瀬小学校の手作り遊具に現れてきたのだらう。今年入学した一年生もロープウエーにしがみついている。ぶらんこ好きの女の子たちは、青空に足が届くほどゆすっている。外に出しっぱなしのサッカーボールを蹴っている子もいる。そして、遊びの中で仲間作りや競い合いな

どの社会のルールを学んでいる。

昨年、秋頃になって、急に竹馬に人気が集まった。二組みしかない竹馬の順番待ちが続くようになった。急遽あちこちからお金をかき集めてスチールの竹馬を準備してみた。これは、バランス感覚と握力強化に良い運動になる。空気の抜けたままになっていた一輪車も修理すると、根気よく練習する子も出て来た。

高瀬小学校の子どもたちは、感心するほどよく遊べる。この子どもたちが大きくなったら、立派な社会人として活躍するであらう。

似た小さな石ころがあつた。

爺さまがほほ笑んでいるようにも見えるこの石ころを、母親はきつと、爺さまの身代りと思い、熱心に押んだところ、童この夜泣きはしなくなったけど。

こうしたことがあつてから、むら人たちは、夜泣きや虫封じにご利益のある地蔵さまとして、石を刻み、ほこらを建てて祀つた。

お参りのたびに、童この好きなお菓子や甘いものを供えるようになった。

また、お礼にもっと甘いものを食べていたと、地蔵さまの口もとには黒砂糖がぬられ、この子育て地蔵さまを「さとう地蔵さま」と呼ぶようになったんだとおとつぴんからりん 山しよの実



夜泣きを封じてくれよう」と童この頭を撫でただけ。そしたら不思議なことに、ピタッと泣きやんだけど。良がったとよろこぶ母親に爺さまは、白い髭に手をやりながら、「夜泣きで困ったときは、またおいで」と言うけどよ。

つぎの晩、童この夜泣きが始まったでおの。母親は昨夜の爺さまのことを思い出し、童こを抱いて山門前に行つて見だ。大櫓の側には爺さまは来ておらず、がっかりしながらもよく見ると、石仏に

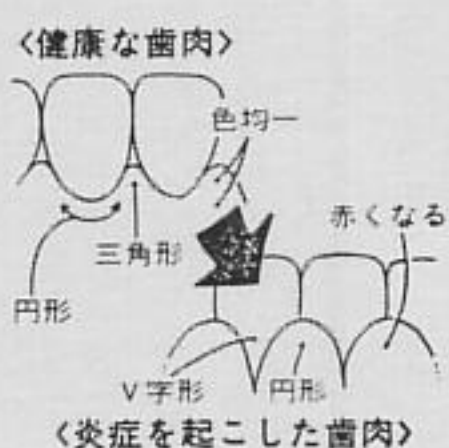
保健婦の 快適タイム

あなたの歯ぐきは健康ですか

歯肉の形と色で、歯ぐきの炎症が起きているかいないかをチェックする目安を紹介します。(イラスト参照)

まず、歯肉の形でチェックしてみよう。歯と歯の間の歯肉をみてください。これがきれいな三角形になっているのが正常です。歯肉に炎症が起けると、ここが丸みをおびてきます。また、歯の支え際の歯肉が半円形になっているのは正常ですが、この部分がV字型だと炎症を起していることが疑われます。

歯肉は、正常な状態では一様なピンク色ですが、歯肉炎になると、赤、あるいは赤紫色になります。



歯槽膿漏にかかると、歯ぐきから膿が出たり、歯が抜け落ちたりします。歯ぐきに炎症のあることがわかったら、すぐに治療を受けるようおすすめます。

(保健婦・高橋鈴子)

キバナノアマナ
(ユリ科)

文・写真 小松忠正

76



全国の雑木林の縁などに生える多年草で、葉は厚みのある線形をしています。四月の中ごろ二十センチの花茎を出し、その頂に小茎を分け、三、四十個ほどの黄色の六弁花を散形状につけます。花茎の長さや花のつき方も不ぞろいなもの

が多いようです。根はタマネギのような鱗茎からヒゲ根を出しますが、夏になると地上部は枯れてしまいます。アマナはこの鱗茎にアマ味があることからいわれ、黄色の花のさく、アマナのような草ということこの名があります。

6月 (4/1~4/30)

町のミニ統計

- 人口 () は前月比
- ・男 2,817人 (△7)
- ・女 2,945人 (△5)
- ・計 5,762人 (△12)
- 世帯数 1,413戸 (△5)

() は1月からの累計

- 出生6人(12) ●死亡7人(20)
- 転入9人(38) ●転出20人(77)

- 火災出動……0件 (1)
- 救急出動……14件 (45)
- 交通事故……3件 (5)
 - ・死者……0人 (0)
 - ・傷者……0人 (7)
- 飲酒運転……0人 (0)
- 酒気帯び……0人 (0)

6町民カレンダー

- 2・町民登山 (9時30分まで登山口集合)
- 4・さなぶりフェスティバル (5時30分開場・健康増進センター)
- 5・特設人権相談所(10時~朋楽荘)
- 6・ことぶき大学運動会 (10時~高瀬小グラウンド)
- 6・稲作講習会(1時30分~有鄰館)
- 9・夫婦バレーボール大会 (8時30分~健康増進センター)
- 12~・6月定例町議会
- 17~18・自治会長研修 (新潟県)
- 19~21・町敬老会(11時~有鄰館)
- 23・都市職場対抗卓球大会 (9時~健康増進センター)
- 27・稲作講習会 (現地講習)

7月1日は「国民安全の日」

町民の声を町政に！
町長の面会日・今月は20日

町社会福祉協議会に小野作平さん(時雨山)、小野長一さん(宿)、小野丹左衛門さん(大琴)からそれぞれ金一封のご芳志がありました。ありがとうございます。

善意

戸籍だより

●お誕生おめでとう

(4/21~5/20届出)

村上 皇ちゃん 主 忠悦 三男 石高

佐藤 和也ちゃん 栄夫 長男 中通

佐藤 勇児ちゃん 秀俊 長男 下通

阿部奈津子ちゃん 宇左衛門 長女 野田

遠藤 弘人ちゃん 信弘 二男 宇戸坂

菊地 賢悦さん 宇戸坂

大日向文子さん 宮ノ前

畠山 誠さん 大吹川

阿部 文子さん 上通

長谷山和幸さん 湯出野

高橋 美喜さん 館合新田

佐藤 和広さん 蔵

杉本 一理さん 函館市

●ごめい福をお祈りいたします

小野 ミサさん(78・作平・母・東光苑)

小野 廣志さん(89・長光・父・宿)

高橋 太郎さん(79・キチエ・夫・松柴)

広報カラー スナツプ

ふれあいの森づくり

5月14日・八塩いこの森



新入学児童など200人が参加し「ふれあいの森」づくりが行われました。今年もきれいに花を咲かせた400本余りのツツジを一株ずつついでいねいに植えました。

▼六月四日に健康増進センターで行われる「あきたこまちと由利牛の里・東由利町さなぶりフェスティバル」の入場整理券(無料)を、これまでに約千枚交付しました。まだ二百枚ほど残っていますので、ご希望される方は役場か公民館でお受け取りください。▼当日の模様は六時二十分から五十分まで「衛星中継」によりNHKテレビで生放映

編集室から

されますが、放映終了後もゲストの門脇陸雄さんと大和さくらさんによるアトラクション(歌謡ショー)が午後七時二十分まで行われます。当日はぜひ会場までおこしください(会場に液晶ビジョン三台を準備する予定)▼なお、駐車場の混雑が予想されます。となり近所の相乗りなど、来場の際は車にご配慮くださるようご協力をお願いします。